

病 理 件 数

	組織診	術中迅速診断	細胞診	剖検 (率)
H29 年度	3,485	186	6,070	30(6.5%)

剖 検 記 録

1185	88 才 F	脳挫傷後遺症 [内]	左肺下葉気管支肺炎+両側腎実質変性+敗血症 1. V P シヤント留置状態 2. 糖尿病性腎症 (150:150g) 3. 動脈硬化症
1186	101 才 M	誤嚥性肺炎 [内]	誤嚥性肺炎+出血+C O P D (530:700g) 1. 胸水 (100:500ml) 2. 感染脾 (50g) 3. 間質性腎炎 (110:105g) 4. 大動脈硬化症 (中等度)
1187	87 才 F	大動脈置換術後 [内]	陳旧性心筋梗塞 (350g) + 敗血症 1. 出血傾向 2. 心臓弁膜症 (大動脈弁置換術後, 僧帽弁) 3. [低酸素脳症]
1188	85 才 F	急性肺炎 [内]	血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫 (諸臓器内血管内) 1. 間動脈硬化症+心筋梗塞瘢痕 (420g) 2. 糖尿病性腎 (125:180g) 3. [認知症]
1189	57 才 M	肝癌 (C 型肝硬変) [内]	肝細胞癌 (肝動脈塞栓療法後) + C 型肝硬変 (1,850g) 1. 食道静脈瘤破裂 2. 胸水 (700:800ml) 3. 腹水 (81,800ml) 4. 卵円孔開存症
1190	82 才 F	ALS [内]	胃癌術後再発なし+左誤嚥性肺炎 (650:850g) 1. 癒着性非行性胸膜炎 2. 左胸水 (1,100ml) 3. 心筋梗塞瘢痕 (210g) 4. るいそう
1191	87 才 M	肺炎 [内]	悪性リンパ腫治療後 1. 間質性腎炎+尿細管壊死 (125:130g) 2. 心アミロイドーシス (430g) 3. 糖尿病]
1192	88 才 M	後腹膜腫瘍 [内]	脂肪肉腫 (後腹膜 5.63kg) 腸管等浸潤 1. 下行結腸破裂 (便汁様腹水 800ml) 2. 胸水 (900:500ml) 3. 感染脾 (90g) 4. 心嚢液 (210ml)
1193	79 才 F	パーキンソン病 [内]	ウイルス性肺炎疑い (330:440g) + 敗血症 1. 糖尿病性腎硬化症+間質性腎炎 (90:100g) 2. 糖尿病性心筋症 (490g)
1194	68 才 M	多系統萎縮症 [内]	多系統萎縮症 (OPCA 病変優位 1,220g) 1. 誤嚥性肺炎 (880:900g) 2. 脾炎 (軽度) + 鬱血 (200g) 3. 脾炎+鬱血 (200g) 4. 糖尿病性腎症 (各 200g)
1195	64 才 M	石綿肺 [内]	石綿肺 (600:900g) 1. 胸水 (500:500ml) 2. 気管支炎 3. 誤嚥性肺炎 4. 諸臓器うっ血 5. 心筋繊維化 (320g)
1196	97 才 F	誤嚥性肺炎 [内]	盲腸偽膜形成性腸炎+心線維化 (380g) 1. 老人性全身性アミロイドーシス 2. 慢性腎盂腎炎 (90:75g) 3. 右肺動脈血栓塞栓 4. るいそう 5. 敗血症
1197	69 才 M	認知症 [内]	気管支肺炎 (280:400g) + 出血性膀胱炎 1. 腎実質変性 (140:150g) 2. 肝脂肪変性 [710g] 3. [認知症]
1198	79 才 F	ALS [内]	ALS (グループ性横紋筋萎縮 1. 肺線維化+鬱血 (220:230g) 1. 慢性甲状腺炎 2. 膀胱砂状結石+膀胱炎 3. 多発椎体圧迫骨折 3. 胃ろう造設状態
1199	82 才 M	高位脊髄損傷状態 [内]	前立腺癌 1. 器質化肺炎 (435:340g) 2. 腎実質変性 (130:100g) 3. 動脈硬症 3. るいそう (160, 45kg) 4. 胃ろう造設状態
1200	77 才 F	膵癌 [内]	重複癌 1) 膵頭部癌術後再発なし 2) 盲腸高分化腺癌 (m) 1. 粟粒結核 2. 非アルコール性脂肪性肝炎 (900g) 3. 糖尿病性腎+腎盂腎炎 (100:110g)
1201	73 才 M	肺癌 [内]	右肺癌 (扁平上皮癌): 諸臓器転移 1. うっ血肝 (1,410g) 2. 腎実質変性 (150:145g) 3. 胸水 (50:150ml)
1202	66 才 M	噴門部癌術後 [内]	胃噴門部癌術後再発なし 1. 食道吻合部糜爛+吻合部近傍食道裂創 2. 限局性縦隔炎 3. 器質化肺炎+肺胞硝子膜形成 4. 敗血症 5. [糖尿病]

1203	77才 F	膵癌 [内]	膵癌(体尾部, 径90mm) 諸臓器転移 1. 右胸水(450ml) 2. 腹水(9,000ml)
1204	78才 F	細菌性髄膜炎 [外]	敗血症治療〔細菌性脳脊髄膜炎+腎多発微小膿瘍 250:230g +感染脾) 1. 瀰漫性肺胞障害〔460:760g〕 2. 骨髓過形成
1205	80才 F	非感染性大腸炎 [内]	非感染性大腸炎(薬剤性) 1. 気管支肺炎 2. 鬱血性肝硬変(1,100g) 3. 脾鬱血 5. [糖尿病]
1206	87才 M	突然死 [整]	肺多発脂肪塞栓(225:260g) 1. 左心尖部破裂(320g) 2. 左血性胸水(1,000ml) 3. 右大腿骨転子部骨折術後
1207	74才 M	血球貪食症(ML) [内]	悪性リンパ腫〔血管内大細胞性B細胞リンパ腫〕 1. 血球貪食症〔骨髄、肺、脾、肝、リンパ節〕 2. [ベーチェット病] 失明 3. カンジダ気管支炎
1208	84才 F	MDS [内]	骨髓異形成症候群 1. 気管支肺炎+肺胞障害(500:430g) 2. 敗血症 3. 胸水(200:550ml)
1209	83才 F	呼吸困難 [内]	左上葉肺癌(低分化腺癌) 転:あり 1. 血性胸水(2,000ml) 2. 肺動脈血栓塞栓症 3. 動脈硬化性腎+腎盂腎炎(140:100g)
1210	80才 F	膀胱癌 [内]	膀胱癌〔浸潤性尿路上皮癌〕転:あり 1. 胃潰瘍穿孔 2. 多発腎膿瘍〔120:100g〕 3. 肺膿瘍を伴う誤嚥性肺炎〔440:650g〕
1211	81才 F	肝細胞癌 [内]	重複癌 1) 肝細胞癌+C型肝硬変(1,590g) 肝動脈塞栓療法後 2) 肺癌(右上葉 40mm) 1. 脾うっ血 2. 食道静脈瘤治療後状態
1212	79才 M	ML+ 前立腺癌 [泌尿器]	多重癌 1) 膀胱癌:(SCCへの分化を伴う浸潤性尿路上皮癌) .. 転:あり 2) 悪性リンパ腫(DLBCL) 3) 前立腺癌前摘除後再発なし 1. 心肥大(450g)
1213	82才 F	大腸癌 [内科]	上行結腸癌〔中分化腺癌:転:なし〕 1. 誤嚥性肺炎+多発微小膿瘍〔240:330g〕 2. 血性胸水(500ml) 3. 脾炎(50g) 4. 虚血性大腸炎
1214	54才 F	I型糖尿病 [内]	島性糖尿病(150g) 1. 気管支肺炎(380:400g) 2. 胸水(400:400ml) 3. 糖尿病性心筋症(350g)
1215	90才 F	肺炎治療後 [内]	偽膜性腸炎 1. 腹水〔900ml〕 2. 心筋梗塞瘢痕+心肥大+冠動脈硬化ステント留置状態 3. 肺鬱血+軽度左肺下葉気管支肺炎〔230:320g〕
1216	75才 M	進行性核上麻痺 [内]	線維素線維性胸膜炎+両下葉無気肺(290:370g) 1. 胸水(300:1,600ml) 2. 間質性腎炎(90:90g) 3. [進行性核上麻痺]
1217	97才 F	徐脈性不整脈 [内]	心肥大(390g)+肺うっ血水腫(240:370g) 1. 胸水(200:370ml) 2. 腎実質変性(110:115g)
1218	80才 M	不整脈 [内]	死体肝全肝移植後(740g)+右腸骨部ドナー右腎移植後:移植腎(130g) レシピエント腎:終末腎(60:45g)
1219	死産児 F	死産児 [産婦]	死産児(胎令41週0日 48.5cm、2,704g) 1. 皮膚侵軟 2. 膵自己融解(3.6g) 3. 体表奇形無し 4. 肝脾うっ血
1220	93才 F	夜間発作性Hb尿症 [内]	〔夜間発作性ヘモグロビン尿症〕(骨髓過形成 赤芽球島過形成+続発性ヘモジデロシス) 1. 慢性肥厚性胸膜炎+ヘモジデリン沈着 2. 右器質化肺炎+誤嚥性肺炎(520g) 3. 左胸水〔1,100ml〕 4. 心嚢液(450ml)
1221	46才 F	肺小細胞癌 [内]	右肺小細胞癌化学療法後(1,270g) 転:肝など 1. 副腎過形成+クッシング症候群 2. 上大静脈症候群 3. 敗血症
1222	77才 F	肺癌 [内]	肺癌〔右下葉腺癌胸膜転移、左下葉扁平上皮癌転移〕 1. 間質性肺炎+誤嚥性肺炎(840:950g) 2. 敗血症 3. 多発微小脳梗塞 4. 心肥大(420g)

1223	77才 M	過敏性肺臓炎	特発性間質性肺炎+気管支肺炎(640:740g) 1. 続発性肺高血圧症 2. 心肥大(520g) 3. 腎実質変性(150:140g)
		[内]	
1224	92才 F	誤嚥性肺炎	嚥下性肺炎+無気肺(両下葉)(240:180g) 1. 胸水(160:160ml) 2. 動脈硬化性腎症(65:95g)
		[内]	
1225	66才 M	肺炎	偽膜性腸炎 1. 左器質性肺炎+気管支肺炎+左癒着性胸膜炎(490g) 2. 右胸水(500ml) 3. 腎実質変性(160:180g) 4. 脾炎
		[内]	
1226	82才 M	悪性リンパ腫疑い	重複癌1) 悪性リンパ腫(DLBCL)(腸間膜根部に780g腫瘤). :あり2) S状結腸癌術再発なし 1. 誤嚥性肺炎(330:380g) 2. 胃潰瘍瘢痕 3. アミロイドーシス 4. 大動脈硬化症
		[内]	
1227	73才 M	肺腺癌	左肺下葉肺癌(低分化>>乳頭状腺癌胸膜癌腫症+心外膜癌腫症等多発転移) 1. 胸水(100:1,000ml) 2. 子宮腺筋症 3. 大腸腺管腺腫(高度異型)
		[内]	
1228	75才 M	大脳基底核変性症	大脳基底核変性症(1,180g) 1. るいそう 2. 四肢拘縮+萎縮 3. 肺うっ 血+出血(150:240g)
		[内]	
1229	70才 M	結腸穿孔術後	急性汎発性腹膜炎+腹腔内膿瘍 1. 結腸摘出術術後回腸ストーマ 2. 気 管支肺炎(760:770g) 3. 感染脾(250g)
		[内]	
1230	45才 M	肺癌治療	左肺上葉肺癌治療後(髄膜癌腫症) 1. 敗血症(ウイルス血症)+出血 2. 脳浮腫 (1,580g)+大後頭孔ヘルニア 3. 左腎乳頭状腺腫 4. 両側腎髄質線維腫
		[内]	

以下、1231 - 1265 までは次年度に記載予定。

池田庸子病理専門医と濱保病理医の2人体制。

臨床検査技師5名のうち3名ローテイトで採血業務をしている。また、5名当直や日直で、病理以外の検査業務を行っている。

解剖は、病理医1名と介助として検査技師1名の2名で行っている。

[文責：池田庸子]